

**令和3年度  
宮崎県職員採用試験【大学卒業程度（電気）】**

**専門論文試験課題**

**<課題>**

宮崎県では、南海トラフ巨大地震、大規模な風水害、新燃岳の噴火、口蹄疫等の家畜伝染病や新たな感染症など、様々な危機事象の発生が懸念されています。

このため、本県では、非常時に県庁の機能を維持するための具体的な方策をまとめた宮崎県業務継続計画を策定し、また、昨年には、大規模災害等において災害応急対応を円滑に実施するための新たな防災拠点として宮崎県防災庁舎を整備するなど、いつ起こるか分からない非常事態に対応できるように備えています。

そこで、県内に最大震度7の地震動と最大クラスの津波をもたらす南海トラフ巨大地震が発生することを想定し、災害時において県が災害応急対応を円滑に行うために、県庁舎の電気設備や情報通信設備について求められる要件を挙げなさい。また、そのためにこれらの設備が具体的にどうあるべきか、電気・通信インフラに係る業務を担う電気職としてのあなたの考えを述べなさい。